

2025年4月21日（月）

報道関係各位
プレスリリース

株式会社 SkyDrive

SkyDrive、大阪・関西万博にて
空飛ぶクルマ「SKYDRIVE」のフルスケールモックを一般初公開
～実機の外装デザイン・サイズを再現したモデルで、未来のモビリティをよりリアルに体感～

「空飛ぶクルマ」（※1）の開発およびドローン関連サービスを提供する株式会社 SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役 CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）は、2025年日本国際博覧会（以下、大阪・関西万博）の期間中、会場内の「空飛ぶクルマステーション」にて、空飛ぶクルマ「SKYDRIVE（SkyDrive 式 SD-05 型）」のフルスケールモック展示をしています。SKYDRIVE（SD-05 型）の、フルスケールモックの一般展示は今回が初めてとなります。また、事前予約の上、モックへ搭乗もしていただくことができます。



4月9日メディアデーで飛行した SKYDRIVE（SD-05）と同じ外装デザイン・サイズのモック



万博会場でのメディアデーでの飛行の様子



予約無しでご覧いただけます



事前予約をしていただくとモックへの搭乗が可能です

■近未来の空の移動を、一足先に体感

空飛ぶクルマが実装された未来社会を体感できる展示施設「空飛ぶクルマ ステーション」にて、「SKYDRIVE」のフルスケールモックを展示しています。全長約 11.5m、全幅約 11.3m、高さ約 3m（ローター含む）の実機サイズで製作されたモデルです。

「SKYDRIVE」は、パイロット 1 名と乗客 2 名の 3 人乗りの機体で、ビル屋上など限られたスペースへの離着陸も可能な、電動で環境に優しいモビリティです。機内は快適性を重視して設計されており、乗客一人ひとりにゆったりとしたスペースを確保。後部座席では

2名が並んで空の移動を楽しむことができます。また、大きく取られた窓からは広々としたパノラミックビューが楽しめ、まるで空に浮かんでいるような開放感と臨場感を感じていただけます。

デザインディレクター 山本 卓身 コメント

「空をもっと身近に、移動をもっと自由に。」この機体には、そんな未来への想いが込められています。空飛ぶクルマは、単なる移動手段の進化ではなく、都市と自然、人と人の距離を再定義する存在です。デザインでは、機能性と美しさの両立を追求し、100年先の空の道を思い描けるような造形を目指しました。未来の空に調和し、新たな風景をつくる一台となることを願っています。

■展示詳細と予約方法

名称：空飛ぶクルマ【SKYDRIVE】のフルスケールモックに搭乗体験

場所：エンパワーリングゾーン内「空飛ぶクルマ ステーション」

期間：2025年4月17日(木)～10月13日(月・祝)

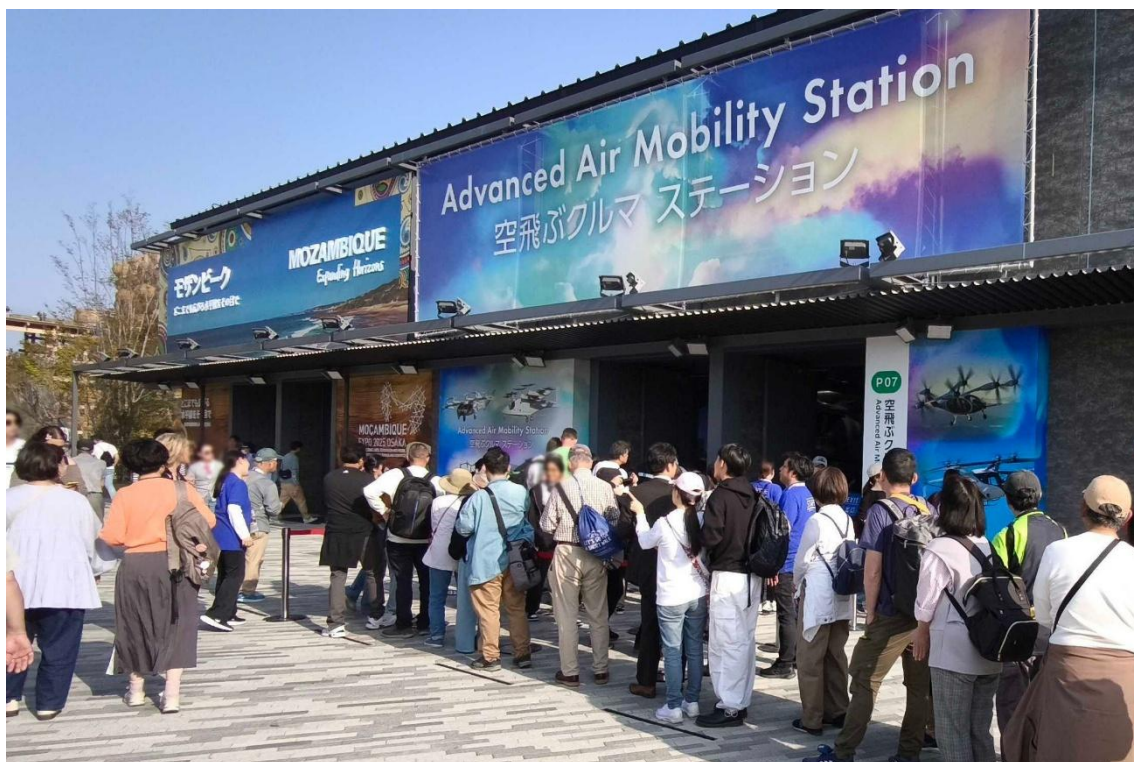
- ・展示のみのお客様は、予約なしでご覧いただけます。
- ・搭乗をご希望の方は、空飛ぶクルマ ステーションの入館予約が必要です。

予約・抽選ガイド <https://www.expo2025.or.jp/tickets-index/reservation/>

※展示・搭乗とも都合により、入館・体験できない日時もございますので、予めご了承ください



空飛ぶクルマ ステーションの場所（提供：2025 年日本国際博覧会協会）



空飛ぶクルマ ステーション外観

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility（AAM）や Urban Air Mobility（UAM）と呼ばれています。

引用元：国土交通省（令和6年4月付） <https://www.mlit.go.jp/koku/content/001739488.pdf>

《株式会社 SkyDrive 概要》

設立	2018年7月
代表者	代表取締役 CEO 福澤知浩
URL	https://skydrive2020.com/
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町 2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田 20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋空港オフィス：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場 県営名古屋空港 2F 東京オフィス：東京都千代田区平河町 1-3-13 平河町フロントビル 3F

	大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第一ビル 8F
子会社	株式会社 Sky Works：静岡県磐田市 SkyDrive America, Inc.：500 Carteret Street, Suite D, Beaufort, South Carolina 29902, U.S.A.
事業内容	「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018年7月に設立し、豊田市を主拠点到に「空飛ぶクルマ」の開発、「ドローンサービス」の提供をしています。 「空飛ぶクルマ」の開発においては、2020年に日本で初めて公開有人飛行試験に成功し、官民協議会の構成員として制度設計にも関与しております。 「空飛ぶクルマ」は、現在3人乗りの機体を開発中。製造パートナーであるスズキ株式会社と共に、2024年3月からスズキグループの工場にて製造を開始しました。早ければ2026年に型式証明の取得を目指しております。

本件に関するお問い合わせ

≪株式会社 SkyDrive≫

広報

Email: info@skydrive.co.jp

<https://skydrive2020.com/contact>